

第5期日野市高齢者福祉総合計画について

1. 第2回介護保険運営協議会の際にいただいた意見への対応について

第2回介護保険運営協議会の際にいただいたご意見については、資料3-②の通り対応予定です。主な対応事項について、下記に記載します。

①要点録につて

	意見	対応案
1	日野市の総合事業のサービスコードに関する記載について 事務局から「来年報酬改定を控えている中で、総合事業の見直しは厳しい。貴重な意見として今後検討していきたい」との回答がありますが、サービスコードの見直しの必要性の検討の場、見直しが必要であればどのようなスケジュールで見直していくのかご見解をお示し頂きたいです。	今年度はR6年4月以降分の報酬改定業務を控えており、サービスコードの根本的な改正は考えておりません。R6年4月以降に新規の報酬改定が軌道に乗った後、サービスコード表のレイアウトをできるだけ見やすいものに変更するなど検討していきます。

③計画案文について

第2回協議会資料名	頁	項目	意見	対応案
(1)-④	46	(6)	主な項目(案)の中に、住宅内(住み慣れた家)での安全確保を謳わなくてもよいものか？	「日常生活の支援」の項目内に、救急代理通報事業等が含まれており、別項目としての記載は行わない予定です。
(1)-④	52	1301	生活支援体制整備事業の実施 →令和4年度よりこの事業が始まり、10団体立ち上がっています。 ※全体的に第4期(実績値)のR5年度欄に数値が記載されているものとないものがあります。どちらかに統一した方が良くと思います。	R5実績値については、推計値を掲載する予定です。11月の運営協議会で提示する予定のパブリックコメント用案文の中には記載予定です。
(1)-④	56	2303	第5期(目標値)が、R6年度～R8年度にかけて、1施設78床になっています。第4期の数字が、入っていませんので、1施設78床に根拠が、よくわかりません。日野市として、78床を目標値にされた詳細説明をお願いできればと思います。	介護医療院は、旧介護療養型医療施設から制度移行がされたため、第4期については、実績なしとなっております。目標値としては、現行の施設の床数維持となります。

第2回協議会資料名	頁	項目	意見	対応案
(1)-④	58	2406	第4期は、1回ですが、第5期(目標値)は、すべて10件となっています。1回と10件では、回数も違いますが、単位が異なるので、具体的な実施のやり方が違うと思われる。この違いの詳細について、ご説明をいただければ、ありがたいです。	第4期計画では、連絡会の実施回数を指標として用いておりましたが、第5期計画では、具体的な指導の件数を指標とすることで、実施状況を把握しやすくしたものです。実施方法等には、変更はありません。
(1)-④	61	3105	実績値が、R3,R4年度は、3000枚を超えています。R5年度も、3000枚を超えそうでしょうか？目標値の参考にしたいので、教えて下さい。	R5年度もR4年度と同程度の利用実績となっているため、おそらく、3000枚前後の実績となる見込みです。
(1)-④	62	3202	通所型サービスC事業 →生活支援体制整備事業に分類されている事業になるか と 思います。 ・担当部署が空白です ・この事業の検討に至った経緯 ・訪問ではなく、通所を検討するに至った経緯など説明をお願いします 生活支援体制整備事業は介護保険事業でありながら、担当部署が高齢福祉課在宅支援係となっています。今は未だに政策に結びつけるようなところまで事業が進展している状況ではないため、大きく影響することはありませんが、今後どのように介護保険課が関わってくださるのか、教えていただければと思います。	制度を導入するかどうかも含めて、調査・検討段階です。第5期計画期間に、方向性を示せるようにしてまいります。生活支援体制整備事業については、介護保険課とも情報共有、連携してまいります。

第2回協議会資料名	頁	項目	意見	対応案
(1)-④	77	6304	<p>配食サービス 見守りを含め民間事業者のサービスが充実している現状を踏まえ、制度の整理、再設計を行うことについて。 現在1食 450 円で提供されている配食サービスですが、今後は民間に任せ、なくす方向ということでしょうか？ 制度の整理、再設計とはどのようなことの検討になるのでしょうか。 民間の事業所の弁当の半額で配達、安否確認をしていただいているのはとてもありがたいと思っています。 要支援でヘルパーが回数入れない、老々、独居のご家族にとっては昼夕弁当頼みです。2食が民間事業者となるとかなり負担が大きくなり、頼めないという事態も想定されます。 ぜひ、継続していただきたいと思います。</p>	<p>事業の方向性については、現在検討中ですが、廃止ではなく、位置づけや実施方法の変更を想定しております。民間サービスの状況も調査しながら、見守りの在り方や事業の展開について検討してまいります。</p>
(1)-④	79		<p>第1回目の事業一覧で柱6 施策項目6 災害対策に”個別避難計画の作成”とありますが、資料(1)-④には、反映されていないようですが、今回は、名簿登録、共助の体制づくりまでと考えればよいですか？(他部署との調整もあると思うので、入れてほしい、ということではなく、気になったので記入しました)</p>	<p>個別避難計画については、「6601 災害時及び災害に備えた地域での避難行動要支援者の支援体制づくり」の一部事業として記載予定です。支援者の確保等、課題もあるため、今後、実施方法について、再検討してまいります。</p>

2. 介護保険料・給付見込み等について

資料3-③参照

3. 今後のスケジュールについて

時期	内容
11月20日	第4回介護保険運営協議会 ・パブリックコメント用原稿の提示
12月中旬～1月中旬	パブリックコメントの実施
12月中旬	市民説明会の実施
1月25日	第5回介護保険運営協議会 ・パブリックコメントの結果報告
2月19日	第6回介護保険運営協議会 ・計画最終案の提示